

アル・アクサ洪水第310日目：攻撃は「間近に迫っている」 | ラファでのレジスタンス活動 | 北京発：我々はイランを支持する

The Palestine Chronicle, 2024年8月11日、脇浜義明訳、田中一弘補訳



イスラエル軍は、パレスチナ人が避難しているタブド校で、恐ろしい虐殺を行った。(Photo: via QNN TW Page)

主要事項

- * 今朝明け方、ハーン・ユーニス東部の町アバサーン・アル・カビラの中の民家へのイスラエル軍の爆撃で多数の民間人が負傷した。
- * 8月10日に100人以上のパレスチナ人を殺害したガザのアッダルジ地区の虐殺について、アルジェリアの要求のもとに、8月13日に国連安保理の緊急会議が行われる。
- * ハマスのシンワールは、大方の予想に反し、弱気になるどころかかえって強くなっていると、元モサド幹部が言った。
- * ガザ保健省によれば、10月7日以降続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は39,677人で、負傷者は91,645人となった。

最新情報

8月11日 11:00 pm

- * イスラエル・メディア：ヨルダン溪谷北部で射殺されたイスラエル兵はヨナタン・ドイチュという名のベイト・シェアン入植地の住民である。彼はこの数か月間ガザ戦闘に従事していた。
- アル・カッサム旅団：西岸地区の我々の戦士はヨルダン溪谷北部のマホラ入植地近くで占領軍兵を至近距離で射殺し、その後無事に基地へ戻った。
- * WALLA¹：イランの報復攻撃を予測して、イスラエル軍情報機関と空軍は警戒態勢を強化した。

8月11日 10:00 pm

- * イスラエル軍ラジオ放送：イランはイラン領土から直接イスラエルへ攻撃することを近く決定するであろう。

¹ イスラエル紙『エルサレム・ポスト』所有のネット通信社。

*CNN: イスラエル諜報機関は、明日の月曜日にヒズボラがレバノンからイスラエルへの攻撃を開始し、その数時間後にイランがイスラエル攻撃を開始すると見ている。

*イスラエル・メディア: 8月8日に開かれた政治・安全保障問題に関する閣僚理事会の会合では捕虜交換交渉に関する議論はなく、また交渉代表団も理事会に招かれなかった。

*ハマス: 我々は我々が7月2日に受け入れた計画を仲介国がイスラエルに実施させることを要求する²。

*チャンネル13: カタール会議がイスラエル人質を生還させる最後のチャンスである。

*アクション: イランのイスラエル攻撃は第三者を使わず直接に行い、8月15日に予定されているイスラム抵抗運動(ハマス)とイスラエルとの捕虜交換交渉の前に行われるであろう。

*イスラエル軍³: われわれは、アル・クッズ旅団と協力して、ハーン・ユニス東部のアル・ザナ地区でイスラエル兵を狙撃し、致命傷を負わせた。

8月11日 8:30 pm

*アル・カッサム旅団: ラファ市東部のアッナフダ地区にいたイスラエル歩兵部隊に対して強力な陸上爆弾を爆発させた。

*カン: イスラエルの保安関係者は、イランの報復攻撃は、4月にイスラエルがダマスカスのイラン領事館を攻撃したことへの報復攻撃よりは大規模となるだろうと予測している。

*ヒズボラ: 我々の戦士は国境地点のアル・ジャルダ軍事拠点のイスラエル兵集団を砲撃し、直撃に成功した。

*ハアレツ(外交筋の言葉として): ジョー・バイデン米政権はベンジャミン・ネタニヤフ首相に対して停戦交渉を妨げる行動をしていると公式に非難するかもしれないところまで来た。

*ガザ政府メディア・オフィス: アッタビアイン学校に狙撃者がいたという占領軍の主張は全く嘘で根拠がないことを我々は確認した⁴。

*アル・ジャジーラ: レバノン国境の西部アラブ・アル・アラムシャで空襲警報サイレンが鳴った。

8月11日 7:30 pm

*パレスチナ・メディア: ラファ市東部の空港地域⁵付近へのイスラエル軍の砲撃でパレスチナ人が2人死亡し、他に負傷者も出た。

*アル・ジャジーラ: イスラエル軍は南レバノンの町ダルダギヤの郊外を襲撃した。

*アル・クッズ旅団: 我々はハーン・ユニス東部のアル・ザナ地区で占領軍兵士と車両を迫撃砲で攻撃した。

*レバノン保健省: 南レバノンの町タイベへのイスラエル軍の爆撃で2人が死亡した。

*ガザ市民防衛隊: アル・ヌセイラト難民キャンプ西部で民家が爆撃された後、我々は瓦礫の中から2遺体と何人かの怪我人を掘り起こした。

*アル・カッサム旅団: 我々はラファ西部の建物の中にいたシオニスト軍を攻撃した。

8月11日 6:30 pm

*パレスチナ・メディア: イスラエル軍のガザ市北部のシェイク・ラドワン地区の民家への攻撃でパレスチナ人1人が死亡し、何人かが負傷した。

*ハマス: ヨルダン渓谷で我々が銃撃したのは占領者の犯罪に対する当然の反撃である⁶。

*ヒズボラ: 我々はアル・マリキヤ基地の敵兵集団を攻撃した。

² 現在の停戦案は、米国、カタール、エジプトが仲介国となって8月15日に再開することを求めている。ハマスは前の7月2日の停戦案(内容はよく分からないが、初めハマスは恒久的停戦の保証)を求めたが、それを一時棚上げし、とりあえず一時的に休戦してから本格的停戦交渉をしようという内容だと思われる)をイスラエルに実地させるべきで、それをしないまた新停戦交渉を提案するのは、イスラエルに「大量虐殺を続ける時間を与えるだけ」として、新交渉への不参加を表明している。

³ 原文通りで、かつ元のサイトを参照してみたが、いずれもイスラエル軍の談話となっているが矛盾している。おそらくほかの旅団あるいは武装組織(ヒズボラなど)と思われるが、確定できない。

⁴ 8月10日、イスラエル軍がガザ市東部にあるアッタビアイン学校を攻撃し、戦火を逃れて学校に避難していた人々80人が火災の中で死亡、多数が負傷した。イスラエルは学校に武装グループがいたから攻撃したと主張した。

⁵ 1998~2001年にヤーセル・アラファート国際空港があった。

⁶ 『タイムズ・オブ・イスラエル』によれば、ヨルダン渓谷の高速道路上で走行中のしぼうヨナタン・ドイチュという入植者がテロ攻撃で死亡し、もう一人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は南レバノンの町アダイセを爆撃した。

*イスラム聖戦：我々はヨルダン渓谷の軍事行動を祝福する。それは占領軍が我々の同胞を絶滅しようとしている戦争への反撃である。

8月11日 5:30 pm

*イスラエル軍：我々は南レバノンのアダイセ地区のヒズボラの軍事拠点だと思われるところを攻撃した。

*ハマス：我々は米国政府がガザ虐殺に責任を負うと考えている。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍のヌセイラト難民キャンプの中の民家への砲撃でパレスチナ人2人が死亡、何人かが負傷した。

*アル・カッサム旅団：我々はラファ市東部のラザータ地区でシオニストの兵員輸送車を105アル・ヤッシン・ミサイルで攻撃した。

*ヒズボラ：我々は、レバノンの被占領地クファル・シュバ丘陵にあるルワサット・アル・アラム占領軍基地のスパイ施設を攻撃した。

*ヨアブ・ガラント国防相：イランとヒズボラは今までにないやり方で我々を攻撃すると脅かしている。

8月11日 4:30 pm

*イスラエル軍：テロ狙撃者がヨルダン渓谷地区のムハッラ付近で数台の車両を銃撃したので、我々は銃撃者を追いかけて、地域で徹底的な搜索活動を行っている。

*バイデン：私はまだガザ停戦は可能だと信じて、私のチームといっしょに中東の戦火拡大を防ぐと努力している。

*CNN（イスラエル情報筋の言葉を引用して）：米政府はイスラエル政府に停戦すべきときが来たと伝えてきた。

*イスラエル・メディア：ヨルダン渓谷の銃撃戦で死者1人、負傷者1人が出た。

*イスラム革命防衛隊報道官：シオニスト集団はハニーヤ殺害という愚かな行為への反撃を適切なときに受けるであろう。

8月11日 4:00 pm

*ガザ政府メディア・オフィス：イスラエル占領軍は大学教授と科学者を100人殺害した。

*ヨルダンの国王：中東地域戦争を避けるためには包括的休戦をしなければならない。ヨルダンは戦場にならないし、ヨルダン国民の生命を危険に晒せない。

*ドイツ外務省：ガザでイスラエル軍が学校を攻撃したことは捜査されるべきだ。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は南レバノンの町アダイセをドローン攻撃した。

：中国外務省：8月11日中国の王毅外相はイランのアリー・バゲリ・カニ外相代行の要請によって電話会談し、両国関係と中東状況について話し合った。

8月11日 3:00 pm

*アル・ジャジーラ：南レバノンのイスラエルによって占領されているクファル・シュバ丘陵にあるイスラエル軍のルワイサット・アル・アラム基地に向けてミサイルが一発発射された。

*パレスチナ・メディア：救急隊員がラファ市西部のテル・アル・スルタン地区で殉教者の2遺体を回収した。

8月11日 2:00 pm

*チャンネル14：ガザ戦争に従事している将校たちは次のようなメッセージを参謀総長に送った。「ガザ状況は勝利とはほど遠い。我々は軍上層部が勝利が近いと繰り返し発言しているのを聞いて驚いている。敵はまだ国境を越えて攻め込む能力や無人機攻撃できる力を保持している。敵のトンネルはしっかりしたインフラである。」

8月11日 1:00 pm

*ドイツ政府：ドイツ政府報道官は、シュルツ首相が電話でネタニヤフ首相に報復戦争によって中東での戦火を拡大しないようにと要望したと発表した。

*ヒズボラ：我々はアル・マリキヤ駐屯所のスパイ設備を自爆型ドローンで攻撃して、破壊した。我々はメタート兵舎の敵兵集団をロケット攻撃し、直撃に成功した。我々はビルカット・リシャ駐屯所の敵兵集団をミサイル攻撃し、直撃に成功した。

*アル・クッズ旅団：我々はハーン・ユーニス北東部の86高地（クルド人地区）⁷付近のシオニスト軍の司令本部を砲撃した。

*イスラム聖戦：我々は、アッタビヤイン学校にアル・クッズ旅団の幹部やムジャヒディン集団の「武装戦闘員」がいたという敵の主張を断固否定する。敵は嘘をバラまいて混乱を引き起こし、自分たちの避難民虐殺という犯罪を覆い隠し、絶滅戦争を続けるつもりなのだ。

*ヒズボラ：ビルカット・リシャ駐屯地の敵兵集団にめがけてロケットを発射、直撃させた。

8月11日 1:00 pm

*ヒズボラ：我々はアル・ラーヘブ駐屯地のイスラエル兵を適切な武器で攻撃し、直撃に成功した。我々はマルジ駐屯所を砲撃し、直撃に成功した。

*UNRWA：この数日間イスラエル軍は75,000人以上の人々をガザ南部から追い出した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はハーン・ユーニスの水曜日市場付近の住民を空爆し、パレスチナ人2人が死亡し、何人かが負傷した。

*アル・クッズ旅団：ハーン・ユーニス北東部に侵入した占領軍の兵隊と車両を迫撃砲で攻撃した。

8月11日 12:00 pm

*パレスチナ・メディア：スセイラト難民キャンプ西部の民家へのイスラエル軍の爆撃で女性が一人生死、他に負傷者が出た。

*チャンネル12：レバノンから発射されたロケットのためにキルヤット・シュモナ市の南部で火災が発生した。

8月11日 11:30 am

*アル・ジャジーラ：南レバノンからロケット4発が上ガリラヤのイスラエル軍施設に向けて発射された。

*イスラエル軍ラジオ放送：レバノン国境の町ナチュアの民家が対戦車用ミサイルに直撃された。

*ベン・グヴィル国家安全保障大臣：我々はガザ住民のガザ脱出を促進させ、ガザ回廊を恒久的に占領しなければならない。

8月11日 10:00 am

*元モサド高官：ハマスのシンワールは、大方の予想に反し、弱気になるどころかかえって強くなっている。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のハーン・ユーニス北部のハマド住宅地への攻撃で多数のパレスチナ人が負傷した。

8月11日 09:00 am

*イラン外相代理アリー・バゲリ・カニ：我々はハニーヤ殺害に対し法に基づいて断固として対応する。

*イスラエル・カツツ外務相：西岸地区のジェニンもガザと同じように扱うべきだ。

*イラン議会議長：最高指導者の指示どおり、我々は我が国土で殉死したハニーヤ氏の仇をとることは宗教的・国家的義務と考える。ガザでアッタビヤイン学校の虐殺は、シオニストが理解するのは暴力の言語だけであるということ、またもや証明した。

*外交筋（アル・ジャジーラの取材で）：8月10日に100人以上のパレスチナ人を殺害したガザのアッダルジ地区の虐殺について、アルジェリアの要求のもとに、8月13日に国連安保理の緊急会議が行われる。

8月11日 08:00 am

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はハーン・ユーニス東部の町バニ・スハイラの西部への爆撃を強化した。

8月11日 07:00 am

*アル・アクサTV：イスラエル戦闘機群がハーン・ユーニス東部の町バニ・スハイラを爆撃した。

8月11日 06:00 am

*パレスチナ・メディア：今日明け方、ハーン・ユーニス東部の町アバサーン アル・カビラの民家をイスラエル軍が爆撃し、多数のパレスチナ人が負傷した。

8月11日 05:00 am

⁷クルド系パレスチナ人は西岸地区のハラート・アル・アクラドやヘブロンとガザに集落がある。

*USAID (米国国際開発庁) 長官: たとえハマスが学校に隠れていようと民間人は保護されるべきだ。我々は引き続きイスラエルに民間人の犠牲を減らすように圧力をかける。

8月11日 04:00am

*アル・アクサ TV: 今日夜明けからイスラエルの軍艦がガザ市沿岸を砲撃している。

*パレスチナ・メディア: 今朝夜明け前にイスラエル軍がラファ市西部の住宅ビルを爆破した。

8月11日 02:00am

*アル・アクサ TV: 早朝、ガザ回廊中部のデイル・アル・バラヒの交差点近くで、少女がイスラエルのクワッドコプター (4個のプロペラを持つドローン用ヘリコプター) の射撃弾を顔面に受けて大怪我をした。